IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

岩木川ダム統管だより

105号
2026年
（令和8年）
3月31日

IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

2025年（令和7年）地域とともにあゆむ岩木川ダム統管

4月～6月

※『朱書き』は説明文の有を意味しています

4月

14日　津軽ダム 春の自然越流開始（～6月初旬）
16日　浅瀬石川ダム・津軽ダム 春のライトアップ（～5月6日）
来場者数：146名
浅瀬石川ダム 春の安全利用点検
17日　津軽ダム 春の安全利用点検
津軽ダム 貯水池運用計画打合せ
21日　防災エキスパート会議
豊水祈願祭（主催：岩木川土地改良区）
22日　水入祭（主催：浅瀬石川土地改良区）
23日　浅瀬石川ダム 貯水池運用計画打合せ
24日　水陸両用バス「津軽白神号」安全祈願祭（主催：津軽白神ツアー）

5月

1日　かんがい用水の利水補給開始（～9月5日）
8日　レッドライトアッププロジェクト2025 in 津軽ダム
14日　浅瀬石川ダム・津軽ダム 洪水対応演習
15日　リクルート活動
青森県立柏木農業高等学校・青森県立弘前実業高等学校
（副所長・調査課長）
22日　リクルート活動 弘前東高等学校（副所長・調査課長）
27日　リクルート活動
青森県立弘前高等学校・青森県立弘前中央高等学校・
S.K.K.情報ビジネス専門学校（副所長・調査課長）
31日　水陸両用バス「津軽白神号」運行開始（主催：津軽白神ツアー）

6月

6日　浅瀬石川ダム 湖水循環装置稼働開始（水質保全対策）
8日　浅瀬石川クリーン運動（主催：浅瀬石川クリーンの会）
11日　岩木川水系重要水防箇所等合同巡視（下流）
18日　岩木川水系重要水防箇所等合同巡視（上流）
21日　第22回白神カップカヌー大会（主催：西目屋村）
2025カヌーワイルドウォータージャパンカップ第3戦
令和7年度国民スポーツ大会兼第52回東北総合スポーツ大会
22日　カヌースラロームジャパンカップ第2戦
（主催：公益社団法人日本カヌー連盟）
25日　浅瀬石川ダム ダム警報訓練（黒石市山形地区）　参加者数：39名
27日　岩木川水系渇水情報連絡会（定例会）

浅瀬石川ダム・津軽ダム 春のライトアップ





浅瀬石川ダムの堤体照明をLED化してから初めてのライトアップとなった今回は、多くの方にご来場いただき、SNSにもたくさんの投稿をしていただきました。浅瀬石川ダムは黒石さくらまつり、津軽ダムは弘前さくらまつりの期間にあわせてライトアップを実施し、両ダムで「ダム印シール」の配布も行いました。

浅瀬石川ダム・津軽ダム 春の安全利用点検



ダム湖の周辺施設が、河川レクリエーション活動の場として多くの方々に利用されていることから、皆様が安全安心に水辺を利用出来るよう、春の大型連休前に一斉点検を行いました。

防災エキスパート会議



防災にかかる専門的知識をもつ「防災エキスパート」を招き、ダムの緊急時の対応について意見交換を行いました。

レッドライトアッププロジェクト2025



日本赤十字社が主催する「レッドライトアッププロジェクト2025」に参加し、津軽ダムを赤一色に照らしました。

浅瀬石川ダム・津軽ダム 洪水対応演習



大雨による警戒体制や浅瀬石川ダムでの特別防災操作を想定し、洪水調節操作を的確に行うための演習を実施しました。
様々な状況への対応方法を検討・確認・共有する訓練となりました。

浅瀬石川ダム ダム警報訓練



黒石市の山形地区公民館において、大規模洪水に備えた合同訓練が行われました。
山形地区自主防災組織と黒石市、当事務所の3者合同で行い、「住民参加型避難行動訓練」、「ダム警報訓練」を実施しました。会場では、当事務所の岩花副所長・中野管理課長が、ダムの重要性や過去の災害事例について講話を行いました。

7月～9月

7月

1日　浅瀬石川ダム　夏休み前の安全利用点検
2日　津軽ダム　夏休み前の安全利用点検
岩木川ダム統合管理事務所 消防訓練（立会：弘前消防署 目屋分署）
6日　浅瀬石川ダム 「森と湖に親しむ旬間」イベント
ダム湖ふれあいデー　来場者数：1,515名
19日　津軽ダム 「森と湖に親しむ旬間」イベント
津軽ダムサマーフェスタ（～20日）　来場者数：1,137名
にしめやランド2025（～20日）（主催：西目屋村）
白神山地ビジターセンター ふれあいデー（～20日）
（主催：白神山地ビジターセンター）
24日　津軽ダム（試行的利活用に関する覚書）貯蔵酒追加搬入（西目屋村）
29日　岩木川水系渇水対策支部（注意体制）設置
29日　優良工事・優良業務 事務所長表彰式
29日　岩木川ダム統合管理事務所 事故防止対策委員会総会
31日　津軽ダム 伐採木・流木無償提供　参加者数：15名

8月

1日　浅瀬石川ダム・津軽ダム
水の日・水の週間 ブルーライトアップ（～7日）来場者数：28名
4日　岩木川水系渇水情報連絡会（臨時会）
4日　岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）移行
8日　浅瀬石川ダム・津軽ダム 夏のライトアップ（～18日）
来場者数：188名
9日　あおもり流域治水キャンペーン
（主催：青森県、場所：イオンモール下田）
17日　警戒体制「前線に伴う降雨」（津軽ダム）
19日　岩木川水系渇水対策支部（注意体制）移行
20日　警戒体制「前線に伴う降雨」（津軽ダム）
21日　注意体制「水質事故」（浅瀬石川ダム）
23日　あおもり流域治水キャンペーン（主催：青森県、場所：ヒロロ）
24日　西目屋村総合防災訓練（主催：西目屋村）
27日　岩木川水系渇水対策支部（注意体制）解除
青森地域メディア連携協議会

9月

3日　インターンシップ受け入れ 弘前工業高等学校（～4日）
5日　かんがい期間の利水補給達成
8日　インターンシップ受け入れ 八戸工業大学（～12日）
26日　水陸両用バス「津軽白神号」令和7年度の運行終了
29日　西北地区地域づくり懇談会

浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー




ダム堤体・発電所見学ツアーやダム効果模型実験、カヌー巡視体験、ステージイベント、ダムパネル展示、水の飲み比べ、縁日、夏休み工作など、盛りだくさんのイベントを開催しました。
午前中は雨模様でしたが、次第に天候が回復し、午後にはまぶしいほどの好天に恵まれました。
虹の湖公園には1,500名を超える来場者が訪れ、それぞれの催しを楽しんでいただきました。

津軽ダムサマーフェスタ




西目屋村の大規模イベント「にしめやランド2025」に合わせ実施しました。
ダム見学やダム効果模型実験、紙飛行機飛ばし、ふわふわ遊具などに加え、今年はダム周辺の生きもの観察も新たに実施し、充実したイベントとなりました。
津軽ダムパークには2日間で約1100名が来場されました。

浅瀬石川ダム・津軽ダム 夏のライトアップ





ご家族や親類が集まるお盆期間中に浅瀬石川ダム・津軽ダムのライトアップを実施しました。
また今回から、国スポを盛り上げる動画をダム堤体に投影しています。
両ダムで「ダム印シール」の配布も行いました。

水陸両用バス令和7年度運行終了

今年度は大雪による運行開始の遅れや少雨によるダム湖水位の低下などにより、運行期間が例年と比べて短くなってしまいましたが、それでも多くの方が乗車されていました。



実績
令和7年度乗車　4,162名
（9年間の累計　75,169名）
うち、津軽ダム見学付きスペシャル運行実績
令和7年度乗車　104名
（6年間の累計　1,342名）

かんがい期間の利水補給達成

今年の津軽ダム流域の6月～7月降水量は、H29（2017）年管理開始以降の平均に対して約50%と少なく、特に7月は同管理開始以降の最小値となる36mm/月（平均に対して約19%）を記録しました。
その少雨の影響により貯水位が急激に低下し、8月17日には今期最低の貯水位となる18.3%まで低下しました。
この状況に対応するため、岩木川ダム統合管理事務所では7月29日に岩木川水系渇水対策支部注意体制を設置、8月4日に同警戒体制に移行し、当事務所で統合管理している浅瀬石川ダムを含めた利水者等関係機関と情報共有・連携して水道用水・かんがい用水を継続補給しました。
その結果、津軽ダムからは6月～8月で総量約6千万m³（東京ドーム約49杯分）の利水補給を実施し、かんがい期間（5月から9月）の補給を達成することができました。



10月～12月

10月

1日　**令和7年度 青森県救助救護検討会 救助技術展示会**（～2日）
3日　**東北地方整備局 総合防災訓練**
7日　**岩木川ダム会**
11日　**白神山地ビジターセンター ふれあいデー**（～12日）
（主催：白神山地ビジターセンター）
15日　**リクルート活動 弘前工業高等学校**
（副所長・調査課長ほか）
17日　**浅瀬石川ダム 秋のライトアップ**（～11月12日）
令和7年度東北高等学校新人カヌースプリント選手権大会
（～19日）　（主催：東北高等学校体育ほか）
19日　**黒石市総合防災訓練**（主催：黒石市）
23日　**岩木川ダム統合管理事務所 合同現場安全パトロール**
29日　**中南地区地域づくり懇談会**

11月

14日　**リクルート活動 弘前大学・弘前工業高等学校**
（副所長・調査課長ほか）
16日　**西目屋村村民文化祭**（主催：西目屋村教育委員会）
17日　**浅瀬石川ダム 伐採木・流木無償提供**　**参加者数：16名**
18日　**土木の日 SNSアクション**（主催：teamどぼイチ）
21日　**リクルート活動 弘前大学**
『地域環境工学実験「実社会における技術利用」』参加
（副所長・調査課長）
27日　**防災エキスパート懇談会**

12月

23日　**所内業務報告会**
東北地方整備局長表彰
（Good Job賞「今次渇水対応について」）



黒石市総合防災訓練

大規模地震の発生を想定し、避難誘導・避難所運営、炊き出し、倒壊建物内救助救出、火災防ぎょなどの訓練が実施されました。
当事務所ではリエゾン（情報連絡員）の派遣や、災害対策機器のパネル展示、災害現場からの映像配信等の回線確保を目的とした通信機器の実運用試験などを行いました。



西目屋村民文化祭

ステージイベントやブース出展、売店・食堂など、様々な催しが行われ、多くの人が足を運んでいました。
当事務所ではパネル展を実施し、主に津軽ダムの概要・役割についてのPRを行いました。



土木の日 SNSアクション

土木の認知度向上及び応援をするため、11月18日11時18分に土木に関連する内容を共通のハッシュタグ「#土木の日2025」を付けてSNSに投稿し、トレンド1位を狙うというプロジェクトです。
当事務所では若手職員が中心となって取り組み、　受注者にも協力していただき投稿を行いました。
多くの方に投稿を見て頂き、土木の認知度向上に寄与することができました。



青森県救助救護検討会 救助技術展示会



県内外の消防職員による有志団体により、津軽ダム堤体を使用した救助訓練が行われました。

東北地方整備局 総合防災訓練





管内で震度6弱の地震が発生した想定で、災害対策支部設置、管理施設点検、参集者・家族等安否確認、応急復旧、防災エキスパート出動要請訓練等初動対応の確認を行いました。

白神山地ビジターセンター ふれあいデー



ビジターセンター建物内と屋外テント等で様々な企画が催されました。
当事務所ではパネル展を実施し、浅瀬石川ダム・津軽ダムのPRを行いました。

浅瀬石川ダム 秋のライトアップ







黒石市の中野もみじ山ライトアップや西目屋村のカヌー大会、弘前市の弘前城菊と紅葉まつりの期間にあわせて実施しました。
津軽ダムではクマ出没の影響で残念ながら中止となってしまいましたが、国スポ盛り上げ動画の投影や「ダム印シール」の配布は両ダムで行いました。

令和7年度
東北高等学校新人カヌースプリント選手大会





津軽ダムの貯水池「津軽白神湖」では初の大会実施となりました。
あおもり国スポのカヌースプリント競技は令和8年10月15日～19日の日程で開催される予定です。

岩木川ダム統合管理事務所 合同安全パトロール





弘前労働基準監督署、工事・業務受注者22社、当事務所職員が参加し、現場事務所および作業箇所を回り安全に工事が進められているかを点検しました。
点検後は弘前労働基準監督署 池上署長による安全講話が行われました。

1月～3月

1月

20日　北東北管理ダム業務報告会
30日　浅瀬石川ダム・津軽ダム 冬のライトアップ（～2月15日）
来場者数：72名
23日　モンベルフレンドフェアin青森（主催：青森県）
31日　乳穂ヶ滝ライトアップ（～2月15日）

2月

10日　黒石市へのロータリ除雪車の無償貸付（～3月17日）
14日　津軽ダムスノーアート（～2月15日）　来場者数：221名
14日　白神山地ビジターセンターふれあいデー（～2月15日）
（主催：白神山地ビジターセンター）
15日　乳穂ヶ滝氷祭（主催：目屋観光協会）
17日　浅瀬石川ダムに雪像を制作
18日　リクルート活動　（副所長・調査課長ほか）
2026企業研究フェアin弘前・S.K.K.合同企業説明会 参加

3月

津軽ダムパーク「スノーアート」制作

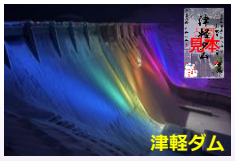




昨年に続き、津軽ダムパークにて「スノーアート」を制作しました。スノーシュー（かんじき）を使い、雪面に足跡をつけながら作業を進め、約4時間で作品が完成しました。今年は新たに夜間ライトアップを実施したほか、例年より制作範囲を広げ、より迫力のあるアートとなりました。今年のテーマは「青の煌めき あおもり国スポ」。黒石市で実施される「バドミントン」と、西目屋村で実施される「カヌー」をモチーフにしたデザインとしました。

浅瀬石川ダム・津軽ダム『冬のライトアップ』





津軽ダムの立地村である西目屋村で「乳穂ヶ滝ライトアップ」が開催される時期に合わせ、浅瀬石川ダムと津軽ダムでは「冬のライトアップ」を実施しました。
津軽ダムパーク内にはイルミネーションを設置し、あおもり国スポ冬季大会の競技であるスキーに、ペッカー君が挑戦する動画をダム堤体に投影して来場者の皆さまをお迎えしました。

モンベルフレンドフェアin青森に出展




青森市のマエダアリーナで開催された「モンベルフレンドフェア」に出展しました。あいにくの積雪にもかかわらず、会場には多くの来場者が訪れました。
当事務所のブースには 約500名の方がお越しくださり、ダムの役割や効果について理解を深めていただくことができました。

浅瀬石川ダムに雪像を制作




浅瀬石川ダム資料館前に、青の煌めきあおもり国スポ・障スポのマスコット「アップリート君」の雪像を制作しました。

岩木川ダム統合管理事務所 令和8年度 主なイベント予定

4月中旬～5月下旬　・・・春のライトアップ・レッドライトアップ
7月上旬～8月中旬　・・・夏のライトアップ・森と湖に親しむ旬間イベント
9月上旬～10月下旬　・・・青の煌めきあおもり国スポ・障スポ
10月中旬～11月上旬　・・・秋のライトアップ
12月中旬～12月下旬　・・・クリスマスライトアップ
2月上旬～2月中旬　・・・冬のライトアップ・スノーアート

※ライトアップは季節の行事や地域イベントに合わせて実施予定です。日程については随時、ホームページ・X(旧Twitter)でお知らせいたします。

編　集　後　記

早いもので岩木川ダム統合管理事務所に赴任してから２年が経ちました。赴任後初めて見たときの津軽ダムの雄大さと、ライトアップされたその姿に感動したことは今でも思い出されます。

岩木川ダム統管では浅瀬石川ダム・津軽ダムの水源地域であり立地する黒石市、西目屋村のイベント等と合わせた広報・イベント等を展開しております。引き続き岩木川ダム統管だよりをとおして水源地域のもりあがりを紹介していきたいと思います。

津軽地方は２年続けての豪雪に見舞われ、除雪等で大変ご苦労されたことと思いますが、桜の咲く春はもうそこまで来ております。

今年も浅瀬石川ダム・津軽ダムとも満々と水を湛えております。

（統管だより　編集顧問岩花）

編集・発行
国土交通省　東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所
（浅瀬石川ダム・津軽ダム）

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2
TEL　0172-85-3035
FAX　0172-85-3061
〈ホームページ〉　〈X(旧Twitter)〉
岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス
https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/
公式X (旧Twitter)　@mlit_iwakito